

PSI 演習① 「SDGsをもういちど」①

1. ワーク1 (15分)

「17の目標をあなたが大事だと思う順番に並べてみよう！」

《準備物》

個人の Chrome book

《方法》

① 「SDGs CLUB 日本ユニセフ協会」で検索

<https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/>

② 17の目標を自由に動かし、自分にとって優先順位に高いものから並べてみましょう。



③ グループになり、②について自分がどのように考えたかをお互いに意見交換しましょう。

2. ワーク 2 (10分)

ワーク 1 から、17 の目標に関連して、

- ① あなたがやりたいこと (将来)
- ② できること (しようと思えばすぐにできること)
- ③ 今現在すでにしていること

選んだ番号

を書いてみてください。

2. ワーク 3

2 の内容について、グループでシェアリングしましょう。(10分)

(メモ欄)

--

PSI 演習① 「SDGsをもういちど」①振り返り

演習①ルーブリック

学習活動	SDGsの基本について学ぶ。17の目標を用いながら、たくさんの価値観や考え方の違いがあることを知る。また、SDGsを自分事と捉えるきっかけにする。
期待以上（S）	SDGsの17の目標を用いながら、たくさんの価値観や考え方の違いがあることを積極的に知ろうとすることができる。また、SDGsを自分事として捉えることができた。
十分満足（A）	SDGsの17の目標を用いながら、たくさんの価値観や考え方の違いがあることを知ろうとすることができる。SDGsを自分事として捉えようと努力した。
おおむね満足（B）	SDGsの17の目標を用いながら、たくさんの価値観や考え方の違いがあることを知ろうとすることができるが、SDGsを自分事としては捉えられていない。
努力を要する（C）	SDGsの17の目標を用いながら、たくさんの価値観や考え方の違いがあることを受け入れられない。

ルーブリックによる評価

「振り返り」には、学習する前と後で気づいたことやわかったことなど、自身の変容を書きましょう。

授業日： 月 日（ ）

【授業者のチェック】 □にレ点を入れてください。

- 学習する前と後で気づいたことやわかったことなど、変容が書けている。
- 学習する前と後で気づいたことやわかったことなど、変容が書けていない。

授業者印

PSI 演習②「SDGsをもういちど」②

1. 新聞を使ってワークしよう！

《準備物》

- ・はさみ、のり（自分のものを準備する）
- ・複数の新聞記事、SDGs付箋、(SSHで準備します)

《方法》

- ① 新聞記事の見出しを読み、興味のある記事から読んでいきましょう。
- ② SDGsの各目標と関連がありそうな箇所に赤でラインをひきながら読みましょう。
- ③ SDGs付箋の空欄に、気づいたことや「これで解決できる」、関連した疑問など一言を添えて、該当箇所の近くにのりで貼りつけましょう。できるだけたくさん出しましょう。1か所に2つの目標ができててもよいです。

(例)



- ④ ②と③の活動を全ての新聞記事で行いましょう。
(ここまでで25分)
- ⑤ グループでお互いに意見交換しましょう。(15分)
- ⑥ 本時の振り返りを書きましょう。

PSI 演習②「SDGsを学ぼう」②振り返り

演習②ルーブリック

学習活動	複数の新聞記事を読み、SDGsと関連する箇所に付箋を貼り、1つの内容でも多角的な見方ができることを学ぶ。また他者の作品を見て意見交換することで、考え方の多様性を知る。
期待以上（S）	複数の新聞記事を読み、SDGsと関連する見方をたくさん見つけることができた。また、他者と積極的に意見交換することで、考え方の多様性の存在を積極的に理解しようとした。
十分満足（A）	複数の新聞記事を読み、SDGsと関連する見方を見つけたことができた。また、他者と意見交換することで他者の作品から考え方の多様性の存在を理解しようとした。
おおむね満足（B）	複数の新聞記事を読み、SDGsと関連する見方を見つけたことができるが、なかなか他者と意見交換できない。
努力を要する（C）	複数の新聞記事を読み、SDGsと関連する見方を見つけない。

ルーブリックによる評価

「振り返り」には、学習する前と後で気づいたことやわかったことなど、自身の変容を書きましょう。

授業日： 月 日（ ）

【授業者のチェック】 □にレ点を入れてください。

- 学習する前と後で気づいたことやわかったことなど、変容が書けている。
- 学習する前と後で気づいたことやわかったことなど、変容が書けていない。

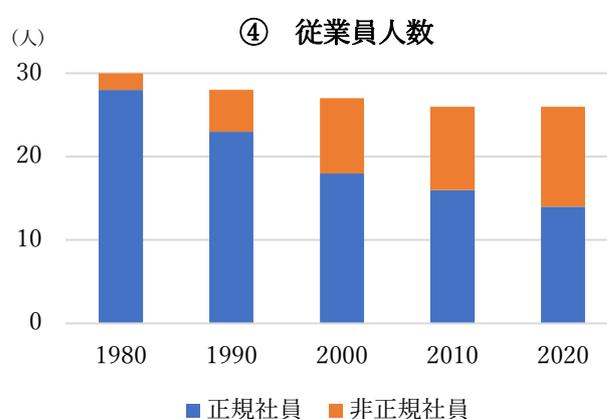
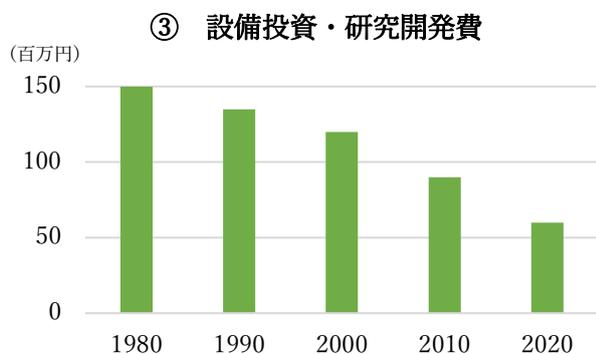
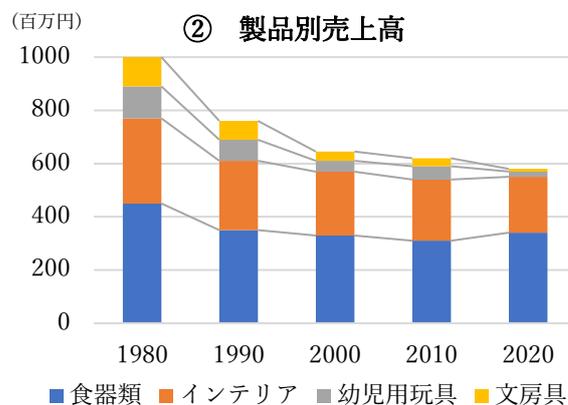
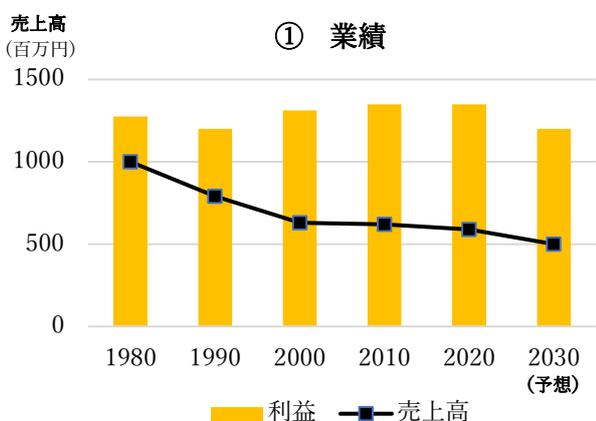
授業者印

PSI 演習③④「企業の課題解決に挑戦しよう」

問題 次の資料を見て、後の問いに答えなさい。

基本情報

会社名：ブコウ木工店 設立：1948年4月1日
 代表者：武高太郎 本社所在地：福井県越前市八幡一丁目25-15
 事業内容：地域の木材を用いた木工品の研究開発・生産・販売
 生產品目：食器類、インテリア、幼児用玩具、文房具



設備投資・研究開発費が減少しているが、これは将来的にどのような影響をもたらすだろうか・・・

①の利益・売上高との関係性はあるだろうか・・・

$$\text{利益} = \text{売上} - (\text{材料費} + \text{設備費} + \text{研究開発費} + \text{人件費})$$

として考えよう

(1) グラフからよみとれる事実を挙げなさい。

(2) ブコウ木工店が直面している課題として考えられることを挙げなさい。

(3) (2) の原因や背景となる問題として考えられることを書きなさい。

(4) 課題を解決するための策を書きなさい。

(5) 4～5人のグループを作り、お互いの考えについて話し合しましょう。

【メモ】

(さん)

(さん)

(さん)

(さん)

(6) 各グループごとに、クラスで発表します。

その際、役割を必ず決めましょう。

発表時間は2分以内。

その後質疑応答を2分とります。

★役割分担

例) 口頭説明する者(2名)、

黒板や紙に書いて説明のサポートをする者(2名)

★発表者の注意

①聴衆に伝わるように発表の仕方を工夫し論理的に説明すること。

②しっかり顔を上げて、大きな声で発表すること。

★質疑応答の注意点

①内容理解を深めるような質問、問題の核心に迫るような質問が出来るよう、
発表は注意深く聞く。

②質問は積極的に行う。

また、質問への対応の仕方は、以下の点を注意するとよい。

①質問の意図を捉える。

・落ち着いて最後まで聞く。

・「〇〇ということでしょうか？」と確認する。

・「もう一度お願いします」と頼む。

②的確に答え、必要に応じて補足説明をする。

「はい、〇〇です。」「いいえ、△△です。」と答えるのもよい。

③質問者を見ながら答え、会場全体に聞こえるような声で話す。

④質問者の声が小さい時は、他の聴衆のために質問を復唱する。

⑤沈黙は避ける。

PSI 演習③「企業の課題解決に挑戦しよう」振り返り

演習③ルーブリック

学習活動	グラフから企業の抱える問題をよみとる。個人で課題解決策を立て、グループでお互いの意見をかわし、クラスでの発表を行う。
期待以上 (S)	グラフをよみとり、企業の抱える問題を挙げるができる。個人で課題解決策を立て、グループでお互いの意見をかわし、積極的にクラスでの発表準備を行うことができる。
十分満足 (A)	グラフをよみとり、企業の抱える問題を挙げるができる。個人で課題解決策を立て、グループでお互いの意見をかわし、クラスでの発表準備を行うことができる。
おおむね満足 (B)	グラフをよみとり、企業の抱える問題を挙げるができる。個人で課題解決策を立てることはできないが、活動には参加することができる。
努力を要する (C)	グラフからよみとれる事実を挙げるができない。

ルーブリックによる評価

--

学習する前と後で気づいたことやわかったことなど、自身の変容を書きましょう。

授業日： 月 日 ()

【授業者のチェック】 □にレ点を入れてください。

学習する前と後で気づいたことやわかったことなど、変容が書けている。

学習する前と後で気づいたことやわかったことなど、変容が書けていない。

授業者印

--

PSI 演習⑤「地元企業・越前市役所について調べよう」

次に挙げる地元企業8社と越前市役所（政策推進課・農政課）について、どのような会社なのかを調べてみましょう。

- ①山次製紙所
- ②福井鉄道株式会社
- ③アイシン・エイ・ダブリュ工業株式会社
- ④株式会社 福井村田製作所
- ⑤ギャレックス株式会社
- ⑥越前指物工芸 上坂
- ⑦越前市 企画部 政策推進課
- ⑧越前市 農政課
- ⑨武生特殊鋼材株式会社
- ⑩株式会社 福井銀行 (順不同)

【調べ方】

- (1) 最低3社調べましょう。
- (2) 次のページにある枠内に
 - ・現住所
 - ・業務内容
 - ・その社の特徴
 - ・キャッチコピー
 - ・その他（社長の経営方針、企業努力、社会貢献）などをまとめましょう。
- (3) 最後に調べて印象的な点、疑問点、興味がわいた点などについてまとめましょう。

【地元企業・越前市役所 調べ】

企業名：
調べた内容：
印象的な点、疑問点、興味がわいた点：

企業名：
調べた内容：
印象的な点、疑問点、興味がわいた点：

企業名：
調べた内容：
印象的な点、疑問点、興味がわいた点：

企業名：
調べた内容：
印象的な点、疑問点、興味がわいた点：

企業名：
調べた内容：
印象的な点、疑問点、興味がわいた点：

企業名：
調べた内容：
印象的な点、疑問点、興味がわいた点：

PSI 演習⑥「地元企業・越前市役所について調べよう」振り返り

演習⑥ルーブリック

学習活動	講義を聴講する企業について詳細に調べ、興味・関心を高める。
期待以上 (S)	講義を聴講する企業について、多種多様な観点から詳細に調べ、興味・関心を高める。
十分満足 (A)	講義を聴講する企業について調べ、興味・関心を高める。
おおむね満足 (B)	講義を聴講する企業について調べるが、興味・関心が持てない。
努力を要する (C)	講義を聴講する企業について調べることも興味・関心を持つこともできない。

ルーブリックによる評価

--

学習する前と後で気づいたことやわかったことなど、自身の変容を書きましょう。

授業日： 月 日 ()

【授業者のチェック】 □にレ点を入れてください。

学習する前と後で気づいたことやわかったことなど、変容が書けている。

学習する前と後で気づいたことやわかったことなど、変容が書けていない。

授業者印

--

PSI 7, 8 振り返り

組 番 氏名

【ループリック】

- S: 興味・関心を持って講義を聴講し、内容について質問するなど、積極的に活動できた。
 A: 興味・関心を持って講義を聴講し、内容についてメモをとるなど、積極的に活動できた。
 B: 興味・関心を持って講義を聴講した。
 C: 興味・関心が持てずに講義を聴講した。

回	日付	本時の活動内容	聴講して分かったこと・疑問などをまとめよう。	
	6月16日 ・企業・自治体・ 団体の話を 聴く	1回目： 団体名【 】		
		2回目： 団体名【 】		評価
				検印